

プレスリリース（日本語訳版）

BAT が役員会（Management Board）の変更を発表

2018年12月14日

BAT の確固で順調にしている戦略をよりの確に、そしてより素早く展開していくために、役員会に新たな役職が設けられます。

- I. **新カテゴリー(New Categories)ディレクター**：最高マーケティング責任者(CMO)直属の役職として、有害性低減の可能性のある製品（PRRP）の成長、イノベーション、世界に通用するブランドの構築、そして消費者インサイトの強化を担当します。
- II. **デジタル・情報(Digital and Information)ディレクター**：最高責任者(CEO)直属の役職として、グループ全体のデジタル分野での改革を推し進め、消費者向けのデジタル体験の能力をさらに強化することが任務です。

これらの変更は 2019 年 1 月 1 日より実施します。

また、**最高業務執行責任者**と**グループ・ビジネス開発ディレクター**の役職は存在なくなり、4リージョン全て（米国、ヨーロッパ及び北アフリカ、アジア・パシフィック及び中東、アメリカズ及びサハラ以南のアフリカ）が CEO 直属となります。

これに伴い、以下の任命と変更を行います。

現在、アジア・パシフィック及び中東のリージョナル・マーケティング・マネージャーを務める**ポール・ラグウェグ氏**を、**新カテゴリー(New Categories)ディレクター**に任命。ポールは、BAT グループでの 13 年間のキャリアにおいて、東アジアのエリア・ディレクター、マーケティング・フューチャーのグローバル・ヘッドなどを歴任しました。BAT に入社する前は、Unilever と Kimberly-Clark でシニアレベルのマーケティング職に就いていました。

現在、最高情報責任者(CIO)を務めている**マリーナ・ハッリーニ氏**を**デジタル・情報(Digital and Information)ディレクター**に任命。マリーナは、2018 年に BAT に入社する以前、Anheuser-Busch InBev でグローバル CIO 及びグローバル・ビジネス・サービスの上級副社長として、消費者向けデジタル・マーケティングを含む、情報技術の変革を担当しました。



BRITISH AMERICAN
TOBACCO

news release

www.bat.com

現在、ヨーロッパ及び北アフリカのリージョナル・ディレクターを務めている**タデウ・マロッコ氏**を、2019年1月1日付で**グループ改革(Group Transformation)ディレクター**に任命。「たばこの改革」の重要な段階において、次期 CEO のジャック・ポールズと密接に協力し、事業体制やプロセスの簡素化を図ります。

現在、アジア・パシフィック及び中東のリージョナル・ディレクターを務める**ヨハン・ファンダーミュレン氏**を、タデウ・マロッコの後任として、2019年1月1日付で**ヨーロッパ及び北アフリカのリージョナル・ディレクター**に任命。

ガイ・メルドラム氏が、2019年1月1日付でヨハン・ファンダーミュレン氏の後任として、**アジア・パシフィック及び中東のリージョナル・ディレクター**に任命。ガイは、現在オーストラリアのエリア・ディレクターを務めており、BATでの26年にわたるキャリアのなかで、北アジアのエリア・ディレクター、ロシアのマーケティング・ディレクターなど、シニアレベルの役職を歴任してきました。

キム・ヘイン氏が2019年1月1日付けで**人材と文化(Talent and Culture)ディレクター**に任命。現在、グループの人事ディレクターのジョバンニ・ジョルダーノ氏の後任に同年4月1日付けで就任します。現在、人材及び組織有効性のグループ・ヘッドであるヘインは、過去にアジア・パシフィックの人事リージョナル・ディレクターや、日本及び北アジアの人事ディレクターなど、人事領域におけるシニアレベルの役職を務めてきました。

ジョバンニは、過去8年間にわたって、ワールドクラスのHRチームを構築し、「たばこの改革」を加速させるための組織的な能力を着実に築き上げてきました。

現在、**グループ・ビジネス開発ディレクター**の**ナレッシュ・セティ氏**は、2019年第2四半期末にBATを退職し、グローバル・ビジネス・サービスやその他の担当領域の責任はタデウに、ITに関してはマリナに引き継がれます。ナレッシュは、BATでの輝かしいキャリアにおいて、マーケティング、ゼネラル・マネージメント、旧西ヨーロッパ・リージョンのリージョナル・ディレクターなどを歴任しました。

これらの変更についてCEOのニカンドロ・デュランテは、次のように述べています。「BATには、『たばこの改革』を推進するために、確固で順調な戦略があり、本日発表した新しい役職は、この戦略をよりの確に、そしてより素早く展開することを可能にします。ナレッシュとジョバンニは、これまでの『たばこの改革』に対して重要な役割を担ってきました。ふたりのリーダーシップとグループへの大きな貢献に深く感謝し、これからのさらなる成功を祈っております。」

次期CEOのジャック・ポールズは、次のようにコメントしています。「今は、BATにとって心躍る時期です。そのため、役員会の人材とフォーカスも、我々を取り巻く環境に対応して進化していくことが重要です。ポール、マリナ、ヘイン、そしてガイがもたらす多様性、知識、そして経験は、現在の役員会の深い経験と相まって、『たばこの改革』を加速し、前途に横たわる大きな機会をものにすることを可能にしてくれるでしょう。」



news release
www.bat.com

Notes to Editors

About British American Tobacco

British American Tobacco is one of the world's leading, multi-category consumer goods companies, providing tobacco and nicotine products to millions of consumers around the world.

It employs over 55,000 people, with market leadership in over 55 countries and factories in 42. Its Strategic Portfolio is made up of its global cigarette brands and an increasing range of potentially reduced-risk products, comprising vapour and tobacco heating products, as well as oral tobacco and nicotine products such as moist snuff and snus.

In 2017 the Group generated reported revenue of £20 billion and profit from operations of £6.5 billion. In July 2017, British American Tobacco p.l.c. acquired the remaining 57.8% of Reynolds American Inc. that BAT did not already own, creating a stronger, global tobacco and nicotine company.